

IBMホームページ・ビルダー8 を使用してのHPの作り方

< 第 3 回 >

2004年4月20日

シャープ社友会・パソコン同好会
荒川泰蔵

その後の進展

1. 石井さんが3月18日に早くもHPを更新し公開されました。
2. 続いて佐野さんも新しくHPを公開されました。
3. 廣田さんと安福さんが公開されているHPの更新を発表されています。他にも既に公開されている方々も次々更新されて活気ができました。
4. 田村さんや池田さんは密かにHPの公開の機会を窺っておられます。
5. このように、研修のスピードより、皆さんが先行し、良い意味での足並みが揃っていません。

その後の進展

何らかの形でホームページを公開された方
(出来そうな方を含む)は既に15名を数えています。

146	津田 三郎	305	津田 謙一	434	南野 正夫	447	津田 康昭	454	石井 茂樹
469	松井 一夫	480	小島 邦	538	櫻原 正次	558	山本 善則	621	又野 隆司
63	橋山 義孝	87	高橋 正吉	93	山本 正吉	140	野田 義一	141	三上 寛
75	石井 義孝	117	石井 義孝	120	石井 義孝	131	佐々木 文彦	137	松本 健次
906	辻 康美子	94	佐野 武生	128	伏見 雅明	195	ぶなかみ 利夫	198	伏見 尚士
108	安福 一也	1001	藤田 仁夫	1002	西尾 健	1006	田村 二重男	1005	竹中 雄
1089	安福 一也	111	津 仁夫	149	藤 昌隆	1306	石川 幸夫	1320	藤本 中明
1327	津田 義孝	1300	上田 利夫	1384	田田 昭正	1412	田本 利吉	1416	石井 明
1427	津田 義孝	1404	岸川 征男	1478	林田 浩	1625	福永 礼子	1537	藤本 武男

名前はあての別名、クリックするとその方のホームページに入ります。

今後の予定

1. 足並みを揃える必要は全くありませんし、また、横道にそれるのも探究心の現れで良いことだと思います。
2. しかし、この講習会は受講者全員がHPを作ることを目標にしていますので、スローペースではありますが、最初の予定通り進めたいと思います。
3. 良くご存知の方や、既に出来あがった方は、ご自分の経験をもとに、指導側に回って下さい。
4. ということで、今日は自分のPC上にホームページを作ることにしましょう。

前回紹介しましたように、今回はこの「IBM
ホームページ・ビルダー8」を使用します。



今日の予定

1. 各人のIBMホームページビルダー8を立ち上げて、ローカルサイト(PC上)にホームページを作って見ます。
2. PCやソフトは既に準備して頂いていると思いますが、電源を入れてHPB8を立ち上げて使ってみます。
3. 前回説明(デモンストレーション)した手順で、各人のHPを作って頂きます。

ホームページの仕組み

インターネットで覗く

リモートサイト(プロバイダーのWWWサーバー)

転送(アップロード)

FTPが必要

今日はまだこの部分です

ローカルサイト(PC上)

Webページの作成

手順

1. 準備として、用意頂いた素材を、一つのフォルダーにまとめましょう。そして、PC上にローカルサイト(フォルダー)を作ります
2. HPB8を立ち上げ「スタンダード」で作業を始めます。「スタート」から「サイトを作成する」を選びます。
- 3.あとは作成ウィザードの指示に従って、自分の好みの図案等を選び、作成を進めます。
4. 今回は「フレームページ」を使って作成してみてください。

手順

1. PCには既に多くのデータ(フォルダーやファイル)が入っているので、それと区別するために新しく「HP作成演習」とでも名付けて1つのフォルダーを作って下さい。
2. その中に、「素材集」とでも名付けたファイルを作り、用意頂いた写真などをそのフォルダーに入れて下さい。(容量の大きい写真は前もって小さくしておくと便利です。せいぜい120kBまでがいいでしょう。また、ファイル名は和文を使わず、アルファベットだけにして下さい)
3. 「素材集」と並行して、「私のHP」とでも名付けてもう一つ新しいフォルダーを作って下さい。(この中に、HPを作ることにします)

フォルダーの構成

HP作成演習

素材集

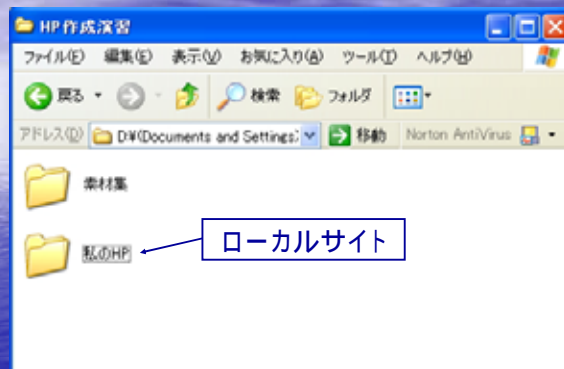
この中に用意した写真などを入れる

私のHP

ここへHPを作る

これがPC上のローカルサイトになります

フォルダーの例

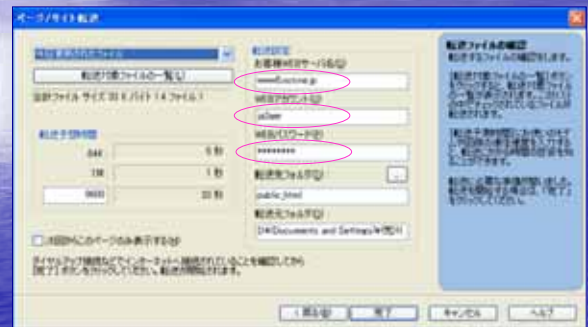


では、ソフトを切り替えますからしばらくお待ちください

次回の予定

1. いよいよ次回が最後です。今日PC上に作ったホームページをリモートサイト(プロバイダーのWWWサーバー)にアップ(転送)します。
2. 転送に必要な情報をプロバイダーから得る。
URL: ホームページのアドレス
Webアカウント: e-mailとは別
パスワード: これもe-mailとは別
3. そのホームページをリモートサイトに転送する。
転送にはFTPが必要ですが、HPB8に含まれています。
勿論FFFTPやNextFTPなどのFTPソフトを使うこともできる。

IBMホームページ・ビルダーでの転送



OCNダイヤルアクセス

お客様名 荒川 康雄
お客様番号 4621581994
U.R.L. http://www.ocn.ne.jp/~jst00e/
Webアカウント jst00e
Webパスワード
DTEK容量 10MB
ご利用開始日 2002年11月29日

OCNの事例

- 重要なファイルは、お客様ご自身で必ずバックアップを行ってください。
- ホームページの更新は、「OCNダイヤルアクセス」のメニュー、または「OCN ADSLアクセス」のメニューIDで接続して行ってください。

空白: 円筒テープレシードット画
ウェブブラウザ: ネットタビタビエディター

項目	内容	パスワード
1. 受付番号	9013468	
2. 加入者番号	(7区アドレス) 文字・数字・半角文字で構成されています	アカウント
3. メールアドレス1	ja010001.ocn.ne.jp	パスワード
4. メールアドレス2		12345678
5. メールアドレス3		
6. メールアドレス4		
7. メールアドレス5		
8. メールアドレス6		
9. メールアドレス7		
10. メールアドレス8		
11. メールアドレス9		
12. メールアドレス10		
13. メールアドレス11		
14. メールアドレス12		
15. メールアドレス13		
16. メールアドレス14		
17. メールアドレス15		
18. メールアドレス16		
19. メールアドレス17		
20. メールアドレス18		
21. メールアドレス19		
22. メールアドレス20		

ZAQの事例
安福さん提供

次回の予定

1. 従って、少なくとも転送に必要な情報をプロバイダーから得ておいて下さい。
URL: ホームページのアドレス
Webアカウント: e-mailとは別
パスワード: これもe-mailとは別
2. PC上のホームページをリモートサイトに転送は、この会場からできるかどうかは不明ですが、とにかくトライしてみたいと思います。
転送にはFTPが必要ですが、HPB8に含まれています。
勿論FFFTPやNextFTPなどのFTPソフトを使うこともできる。

今回はここまでです

1. まだPC上にHPが完成していない方は、お昼の休憩時間を利用して完成して下さい。
2. そして、出来上がったHPを、出来れば午後の例会の時間を借用して発表して頂きましょう。
3. 皆さんからコメントを頂ける良い機会です。